

平成29年度 何でもBOX ご報告

西原りとるばんぷきんず

何でもBOXでいただいたご意見・ご要望に対して園便りで対応をさせていただきました。

複数人の方から同様の意見をいただきましたので、まとめて掲示してお答えいたしました。

◎外遊びや運動を増やしてほしい。また一日に一回外には出て欲しい



→3歳以上児クラスでは1日に1回を目安に、園庭遊びや外遊びが出来るように計画しております。子ども達には開放された自由な環境（精神的にも身体的にも）が保障される必要があるからです。また、短時間保育のお子様がいる関係で主活動は午前中を中心に計画を組んでいます。そのため散歩などの戸外活動は、スポーツ教室やあるてがない曜日に計画しています。（週1～2回）ただ、夏のこの時期、天候や光化学スモッグ、気温など、外遊びが難しいこともあり、外遊びに代わる、プール遊びや水遊び、ホールでの室内で出来る運動も取り入れ、子ども達のエネルギーを十分に発揮できる時間を設けています。

登園後など朝の時間に園庭遊びを取り入れたい気持ちもありますが、当園が開園するときの近隣との契約の中で、朝の9時までは室内で過ごすこと、日曜日や祝日には園の行事を行わないことを約束しております。

また、開園してから現在でも近隣の方から子ども達の声がうるさいとクレームが入っているのが現状です。園庭遊びやプール・水遊びの時の声についてもご指摘いただいているので、活動中の声の大きさなどに気をつけながら保育をしています。現在区役所とも連携を取り対策は考えていますが、円滑な運営のため、このような事情もご理解いただきますようお願いいたします。また、朝夕の送迎時の際にも子ども達が大きな声をあげたり、道路を走り回る姿も目にします。住宅街にある園なので、近隣の方のご迷惑にならないように保護者の方々にも再度気をつけていただきますようお願い申し上げます。園運営にはご近所の方のご理解が必要となってきます。ご理解とご協力をお願いいたします。

今後も、子ども達が「今日も楽しかった！」と実感できるような遊びを取り入れるよう工夫していきます。

◎プールが出来なかった理由は何ですか。(人員不足とも言われている) また週2～3回なのはなぜですか



→子ども達のさまざまな表情が見られる楽しいプール活動ですが、「水の深さが3cmあれば事故につながる」と言われています。そのため、常に人数確認を行い、子ども達に変わった様子はないか、監視体制を整える必要があります。一度に大人数の子どもがプールに入ると危険が及ぶので、各クラス半分ずつの人数で入るようにしています。(15～18名程度) そこにつく職員を目安として、子どもと一緒に入り指導する職員1名、プールの外から全体を監視する職員1～2名、入る前と入った後のシャワー対応をする職員1名、1クラス半数ずつに分け2交代で行うため着替え対応する職員1名など1クラスがプールに入るために、少なくとも4～5名の職員が必要となっています。子どものシャワーや着替えに気を取られて監視が怠らないように入水前後は更にクラス外の職員にも手伝ってもらい、職員を増やし安全に配慮しております。また、職員に関しても年度始めに救命講習を受講したり、園内研修でもプール・水遊びの危機管理についての話し合いを行っています。園でのプール遊びは、保育士と子どものコミュニケーション、スキンシップを通して水に慣れ、個々の発達を促す目的をもった遊びのひとつです。実施回数に関しては、他の活動(スポーツ教室・あるて・英語教室…など)との兼ね合い、地球環境や水質管理などにも十分配慮しているため、水遊びを含む週3回となっています。限られた時間ではありますが、この時期にしかできない活動を通して子ども達にも楽しんでもらい、安全でリラックスできる時間になるよう努めて参ります。

◎英語の時間を2回もしくは1回の時間を延ばしてほしい。



→現在クラスでは週1回30分間の英語教室と、15分間の朝のお集まりを行っています。園の保育目標の中に「自主性・自発性の確立」とあります。大人が子どもに押し付けた保育をするのではなく、子ども達が学びたいと思ったときに学べる場を園は提供しています。子ども達の発達や集中力から考えても30分以上は難しいので、時間を延ばすのではなく、日常の保育の中で保育士と同じような立場で子ども達と関わりさまざまな場面で英語に触れる機会を大切にしています。

最終目標として小学校の授業時間と同じ1コマ45分を、年長児の就学前までに取り入れていけるようにします。年少・年中も発達と共に集中力が持続するように少しずつ時間を延ばしていきます。また、現在アラン先生がお休みに入っています。その間の代わりの職員を現在探しております。

◎1週間の予定を教えてください。ホワイトボードを使って伝達漏れを防いでほしい



→1週間の決まっている予定を掲示します。(スポーツ、あるて、英語、縦割り活動)空欄にしましては、散歩や園庭遊び、リトミックなどを行っていきます。
詳細にしましては、1日の様子をご確認ください。

◎午後の時間を有効活用してほしい。リトミックや音楽教育の実施をしてほしい



→主活動を午前中に行っている理由として、短時間保育の子どもがいるため午前中に行っております。リトミックにしましては「さくらんぼリズム」や「ぱんぷきんずPUMP」を実施しております。音楽教育につきましては、園に楽器がありますので年間を通して取り組んでいます。年長児は10月の運動会でマーチングを、全学年は12月に開催するクリスマス会では合奏の発表も行います。日常の音楽活動を発表する場なので、行事に向けても楽しく取り組んでいこうと思います。メロディオンに関しては衛生面、管理に関して難しいことや、保護者の方のご負担がふえてしまうため実施をしておりません。ご理解をいただきますようよろしくお願いいたします。
また、音楽や英語などの課外教室の要望もありました。今以上の場所や時間の提供を行うと通常保育の子ども達の活動の制限もされてしまいますので、現段階では難しいと考えています。

◎時計の読み方、カレンダーについて子どもに知らせてほしい



→生活の中で少しずつ取り入れています。(長い針が6、30分になったら片づけるよ など)室内にも時間の教具や明日明後日など時間の流れについての教具があり、子どもたちが自ら選択して活動ができるようになっております。その為、子どもの興味がある際に伝えております。興味がない時に押し付けてしまうと、嫌なイメージ、嫌悪感を抱いてしまうため無理にはおこなっておりません。年長児になりますと、就学を意識して全体で知らせていきます。

◎園で気に入っている絵本を知りたいので、絵本の貸し出しをしてほしい



→絵本の貸し出しについては管理が難しいため現在実施しておりません。子どもの好きな絵本に関しては、園便りにて紹介させていただきます。

◎着替えを午睡前にしてほしい



→汗をかいたり、汚れたりした際には着替えていきます。